

諫早市立  
喜々津小学校  
学校だより

# 喜望

令和4年度 第14号  
令和4年11月15日  
文責 校長 金子友久

11月7日は立冬、暦の上ではもう冬になりました。

現在、本校児童には新型コロナウイルス感染者はいませんが、今年は本格的な冬の到来と共に、新型コロナウイルス感染の第8波とインフルエンザとの同時流行がありうるという予測もあり、心配しています。

手洗い・マスク・睡眠・栄養と規則正しい生活習慣が何よりの感染予防策ですので、各御家庭でも御注意ください。



## 快挙！ ～今年の小体連～

11月1日、トランスコスモスタジアム長崎にて、諫早市小学校体育連盟（小体連）体育大会が開かれました。本校6年生は、修学旅行以降、ほぼ毎日重ねてきた練習の成果を発揮し、素晴らしい成績を収めました。

特に、走り高跳び男子では、石丸悠真くんが、平成20年度に作られた大会記録を2cm上回る、1m44の大会新記録を樹立しました。また、ソフトボール投げ女子では、川下理緒さんが2位を獲得しました。そして、女子走り高跳びの松島希和さんと女子走り幅跳びの荒川奈保さんも7位入賞を果たしました。

さらに、100m走では、1～3位に入賞する子どもが、昨年度の30名を大きく上回り、41名もいました。



種目	氏名	順位	記録
走り高跳び 男子	石丸 悠真	1位	1m44
ソフトボール投げ 女子	川下 理緒	2位	45m23
走り高跳び 女子	松島 希和	7位	1m14
走り幅跳び 女子	荒川 奈保	7位	3m51
100m男子	1位7名	2位4名	3位7名
100m女子	1位8名	2位9名	3位6名



応援席では、競技中の仲間たちへ大きな拍手を送るなど、一体感が感じられました。特に、開閉会式では、背筋をピンと伸ばし、私語一つなく話を聴く態度はとても素晴らしく、それを見た他校の先生方からもお褒めの言葉をいただきました。

競技を通して自己の記録を更新した子ども、ちょっぴり悔しい思いをした子どもと、思いは様々でしたが、子どもたちの心と体力は、着実に伸びたと感じました。



## 諫早市小学校音楽会 ～3年ぶりの開催～

保護者の観覧はできなかったものの、諫早市内各学校の児童が3年ぶりに諫早文化会館に集い、合唱や合奏を発表しました。

本校4年生は、10日午後の部の音楽会に臨み、合唱曲「はじめの一步」と合奏曲「ワールド・フットボール・アンセム」を披露しました。



9月から、始業前や昼休みも時間を惜しんで練習してきた成果が表れた、素晴らしい演奏でした。

今回の演奏は、3SUNテレビアプリでも視聴することができ、早速「感動しました」などのご感想をいただきました。

今月の授業参観日には、保護者の方々にも聴いていただく機会をつくるそうです。

## 読書感想文・感想画の入選 おめでとう！

今年度の読書感想文・読書感想画コンクールの市内審査会で、以下の子どもたちの作品が入選しました。特に、読書感想文では、長崎県の審査を終え、次の2名が入賞しました。

### 【感想文】（長崎県及び青少年読書感想文全国コンクール）

年	氏名	分類	感想文の題名	賞
5	波見 夏花	課題	「りんごの木を植えて」を読んで	優良
6	松島 希和	テーマ	「命を救う心を救う」を読んで	佳作



### 【感想画】（西日本読書感想画コンクール）

年	氏名	分類	絵の題名	年	氏名	分類	絵の題名
5	太田 菜々美	課題	ジャングルをぬけると・・・	5	荒井 紗奈	課題	小さいママと無人島
6	西 絢音	課題	カラフルなカウンセラー室	6	竹田 乃彩	課題	「妖怪コンビニでバイトはじめました」を読んで
3	佐藤 朱里	自由	星になったよだか				

## ランニングと長縄跳びを頑張っています

11月は、毎週火曜・金曜日に、1・3・6年と2・4・5年に分かれ、交互に時間走と長縄跳び（8の字跳び）に取り組んでいます。コロナ禍で運動不足が懸念されている中、自分や学級の目標を立て、達成に向けての態度を養い、体力向上を目指しています。



## これも3年ぶり、学校保健委員会

11月10日、学校医や学校薬剤師の先生方、学校職員、PTA本部役員と保体部の方々で本校の健康の保持増進に関する取組や実態、課題を話し合いました。

本年度もメディアコントロールチャレンジに取り組むことを確認し、健康診断の結果から、う歯の治療率や肥満傾向などの課題が上がりました。また、医師会による成長曲線や学校薬剤師による薬物乱用防止の取組も教えていただき、活発な意見や情報が交わされました。